

「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名 地域防災担い手確保好循環創出事業

自治体名

栃木県

消防団名

1 事業の目的

消防団員の減少や若年層の団員構成率の低下が課題であることを踏まえ、将来の消防団の担い手として期待される高校生や大学生を対象に、消防団活動を体験する機会の提供や広報啓発による働きかけを行い、地域防災の将来の担い手確保を図る。

2 事業内容

① 高校等における消防団が参画した体験的・実践的防災教育

県内の高校や大学において、地元消防団員が参画して消防団の説明や放水体験を行う、体験的・実践的な防災教育を実施。また、消防団の活動や魅力について漫画で楽しみながら知ることができるPR冊子・ポスターを制作し、高校生や大学生に配布。



【消防団紹介】



【放水体験】



【消防団PR冊子の配布】

② 大学生等を対象とした消防団一日体験学習事業

将来の消防団の担い手として期待される学生を対象に、消防団について理解促進を図るため、一日を通して消防団活動の多様な体験や現役団員との座談会を実施。



【放水体験】



【土のう作り】



【消防団員との座談会】

③ とちぎ学生防災サークル支援事業

学生の地域防災への関心を高めるとともに、地域防災の要である消防団の加入促進を図るため、県内大学の防災に関するサークル活動を支援。

3 事業成果

- ・消防団活動の体験や現役団員との交流を通して、学生に消防団の活動や意義を理解してもらうとともに、地域貢献や防災知識の習得をはじめとした魅力について感じてもらうことができた。
- ・学生のアンケート結果を消防団にフィードバックすることで、消防団活動への温かいコメントにより団員自身が消防団活動のやりがい等を再認識し、士気向上へつなげることができた。
- ・漫画を活用した冊子・ポスターの配布により、学生に消防団について楽しみながら知ってもらうことができた。今後も県の防災関連イベント等の場で活用することで、引き続き消防団の魅力発信や加入促進につなげることができる。



【消防団PR冊子】



【学生防災サークル活動】

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
①防災教育	学校数	8校	10校	
②一日体験	参加者数	40名	27名	
③防災サークル	イベント参加数	3回	3回	

5 その他参考情報

栃木県HP

https://www.pref.tochigi.lg.jp/I02/system/honchou/honchou/shouboubousai_menu.html